

「新たな県立高等学校再編計画」策定される

県教委は、3月29日に「新たな県立高等学校再編計画」を策定し公表しました。

高教組は、どのような地域に生まれ、どのような家庭環境で育とうとも、教育を受ける機会を奪ってはならず、地域格差が教育格差につながらないようにするのが県教委の使命だと要求してきました。

市町村自治体の各首長の中には、「高校の存続、高校生の活躍なくして地方再生はない」と発言される方も多数います。

高教組は、高校再編に当たっては、機械的な生徒数の数合わせではなく、「地域の理解を十分に得る」「早期の30人以下学級の実現」を要求してきました。

年度	総合	学科改編 コース等見直し (学級減)		学級減	
16					
17				大槌	伊保内
18		西和賀 一関二	水沢農 釜石商工	葛巻 種市	大船渡
19		平館 水沢工 宮古水産	花巻南 大船渡東	盛岡四 大東 大野 福岡	前沢 山田 久慈
20	宮古商 宮古工 遠野 遠野緑峰 久慈東 久慈工	不来方 紫波総合 北上翔南 一戸	盛岡工 花北青雲 一関工	盛岡三 一関一 釜石	盛岡北 高田 宮古

山口県立大津緑洋高校（校舎制）の視察

3月29日、高教組組織推薦の千葉進県議会議員と佐々木副委員長（現書記長）は、県教委が校舎制のモデルとしている山口県立大津緑洋高校を視察してきました。

校舎制に対し高教組は、「予算をかけないと統廃合につながる」という判断です。

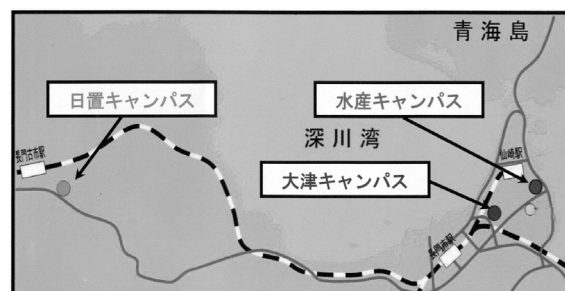
山口県立大津緑洋高校の視察報告は、今号と次号の2回に分け報告いたします。

山口県と岩手県では地理的な条件が異なるなど、単純な比較はできませんが、一つの参考例として報告します。

統合対象校

- ・大津高校：創立100年を超えるいわゆる進学校、かつてラグビー部は花園常連
- ・日置農業高校：創立100年の農業高校の伝統校
- ・県立水産高校：県内唯一の水産高校、創立70年

長門市内にある3高校。大津と水産の距離は2km未満。大津と日置農業は約10km



職員配置など、詳しい報告は次号で報告します。